MONTHLY
連合埼玉
VOL.327　2019年5月1日

発　行　日本労働組合総連合会埼玉県連合会（連合埼玉）
発行人　佐　藤　道　明
〒330-0064 さいたま市浦和区岸町7-5-19（あけぼのビル2F）
TEL048-834-2300（代表）毎月1日発行（購読料は会費に含む）
JTUC

記事内容
☆2019春季生活闘争 3次行動
☆2019春季生活闘争 4次行動
☆2019春季生活闘争回答集計
☆第19回統一地方選挙結果
☆第25回参議院選挙推薦候補予定者一覧
☆平和集会・平和行動の日程/5月の行動日程
☆あけぼのビル

2019春季生活闘争3次行動

中小企業の「底上げ・底支え」「格差是正」ミニマム賃金に関する要請行動

連合埼玉は、3月19日（埼玉中小企業家同友会）、3月20日（埼玉県商工会連合会、埼玉県商工会議所連合会）、3月26日（埼玉県中小企業団体中央会、埼玉県経営者協会）の3日間をかけ、県下の経営団体に対してミニマム賃金に関する要請行動をおこなった。

要請行動では、「中小企業の収益力を上げていく取り組みも必要と考える。公正取引や価格転嫁の問題などは、公労使一体となった取り組みがなければ解決できないのでそれぞれの立場でしっかり取り組んでいくべき」と伝えた。あわせて組合のない企業も含め、連合埼玉が設定した各年齢のミニマム賃金を満たすよう、会員企業への展開を要請した。

時を同じくして各地域協議会も、地域の商工会・商工会議所に対しミニマム賃金に関する要請行動をおこなっている。

一連のミニマム賃金に関する要請行動や街頭宣伝行動等でのアピールによって、埼玉県下で働くすべての労働者の「底上げ・底支え」「格差是正」が進展することを期待する。

＜連合埼玉＞

埼玉中小企業家同友会にて

埼玉県商工会連合会にて

埼玉県商工会議所連合会にて

埼玉県中小企業団体中央会にて

埼玉県経営者協会にて

＜地域協議会＞

さいたま市地域協議会／
さいたま商工会議所

西部第四地域協議会／
入間市商工会

北埼玉地域協議会／
羽生市商工会

北埼玉地域協議会／
加須市商工会

北埼玉地域協議会／
行田商工会議所

＜連合埼玉ミニマム賃金＞

1996年より中小企業労働者の企業規模による賃金格差を是正するため、「〇〇円以下の賃金をなくす」ことを目指す運動として設定している。金額水準は、埼玉県内の中小企業に勤める組合員の賃金実態の第1充分位（下から10%）をベースに、生活保護基準や連合の考える最低限の生計費を勘案して設定している。2018年の調査結果から、現在の35歳ミニマム賃金の設定は228,000円となっている。

2019春季生活闘争4次行動（中小・地場解決促進）

すべての労働者の処遇改善と働き方の見直し！

2019春季生活闘争での中小・地場組合の解決促進に向け、3月20日（西部ブロック／川越駅）、3月22日（東部ブロック／南越谷駅）、3月25日（北部ブロック／熊谷駅）、3月26日（南部ブロック／川口駅）、4月9日（全県／大宮駅）の5日間、各地域協議会と連携し、街頭宣伝行動をおこなった。

本行動では冒頭、主催者代表挨拶として、「中小・地場組合の春闘交渉は、3月末から4月にかけてまさに佳境をむかえる。これまで回答を引き出した先行大手組合は賃上げについて一定の成果を上げているが、これから交渉をおこなう中小・地場の引上げ幅が大手を上回ることによって、『格差是正』を推し進め、また、『働きの価値に見合った賃金水準』を追及することによって『底上げ』『底支え』を進めていく必要がある」とのアピールをおこなった。その後、各構成組織の代表である執行委員より、交渉・妥結状況の報告、青年委員会より社会の持続性（SDGs）に関わる格差の問題に関するアピール、女性委員会より男女平等課題の解決に向けたアピールをおこなった。最後に、2019春季生活闘争でも取り組んでいる「働き方改革、ワークルールのありかた」等に関するアピールをおこない街頭宣伝行動を終了した。

3月20日：西部ブロック

佐藤事務局長（川越駅）

■アピールした役員
近藤会長
佐藤事務局長
風間執行委員
芳賀副事務局長
小林副事務局長
近藤副事務局長
小穴副事務局長
廿浦氏（運輸労連）
■女性委員会
石川事務局次長
牧幹事

3月22日：東部ブロック

大谷副会長（南越谷駅）

■アピールした役員
大谷副会長
斉藤執行委員
間中執行委員
小林副事務局長
近藤副事務局長
小穴副事務局長
■青年委員会
庄司副委員長
■女性委員会
越塚幹事

3月25日：北部ブロック

浅見副会長（熊谷駅）

■アピールした役員
浅見副会長
佐藤事務局長
古屋執行委員
前原執行委員
鶴谷執行委員
■青年委員会
白戸事務局次長
■女性委員会
板場幹事

3月26日：南部ブロック

平尾副会長（川口駅）

■アピールした役員
平尾副会長
佐藤事務局長
小林副事務局長
近藤副事務局長
小穴副事務局長
■青年委員会
青木幹事
■女性委員会
粂川幹事

4月9日：全県

近藤会長（大宮駅）

■アピールした役員
近藤会長
平尾副会長
古屋執行委員
小嶋執行委員
鶴谷執行委員
間中執行委員
藤田執行委員
細越執行委員
■青年委員会
龍口委員長
■女性委員会
伏見委員長
中里事務局長

連合：2019春季生活闘争回答集計結果（4月18日現在）

連合の4月18日時点での集計結果では、「賃上げ」の流れが力強く維持されていると言えます。とりわけ中小組合においては、この時期の集計としては4年ぶりとなる2%台に回復し、中小組合が自ら目指す賃金水準にこだわり粘り強く交渉した成果が表れています。

1. 賃金引き上げ＜第4回回答集計結果（4月18日公表）＞

平均賃金方式（集計組合員数による加重平均）

平均賃金方式	2019回答（2019年4月18日集計） 集計組合数 集計組合員数	定昇相当込み賃上げ計 額	定昇相当込み賃上げ計 率	昨年対比	2018回答（2018年4月19日集計） 集計組合数 集計組合員数	定昇相当込み賃上げ計 額	定昇相当込み賃上げ計 率
	3,032 組合 2,349,504 人	6,292 円	2.13%	164 円 0.03 ポイント	3,479 組合 2,532,069 人	6,128円	2.10%
300人未満 計	1,949 組合 203,557 人	5,110 円	2.04%	146 円 0.05 ポイント	2,281 組合 226,926 人	4,964 円	1.99%
～99人	1,078 組合 46,561 人	4,693 円	2.01%	352 円 0.14 ポイント	1,327 組合 56,891 人	4,341 円	1.87%
100～299人	871 組合 156,996 人	5,237 円	2.05%	51 円 0.02 ポイント	954 組合 170,035人	5,186 円	2.03%
300人以上 計	1,083 組合 2,145,947 人	6,409 円	2.14%	158 円 0.03 ポイント	1,198 組合 2,305,143 人	6,251円	2.11%
300～999人	682 組合 365,754 人	5,549 円	2.04%	▲56 円 ▲0.03 ポイント	749 組合 401,734 人	5,605 円	2.07%
1,000人～	401 組合 1,780,193 人	6,591 円	2.16%	197 円 0.04 ポイント	449 組合 1,903,409 人	6,394 円	2.12%

※2019年と2018年で集計対象組合が異なるため、「定昇相当込み賃上げ計」の昨年対比は整合しない。

≪参考≫ 賃上げ分が明確に分かる組合の集計（加重平均）	2019回答（2019年4月18日集計） 集計組合数 集計組合員数	定昇相当込み賃上げ計	賃上げ分	賃上げ分 昨年対比	2018回答（2018年4月19日集計） 集計組合数 集計組合員数	定昇相当見込み賃上げ計	賃上げ分
	1,768 組合 1,806,253 人	6,322 円 2.13%	1,570 円 0.56%	▲42 円 0.03 ポイント	1,960 組合 1,718,390 人	6,486円 2.21%	1,612円 0.53%
300人未満 計	1,019 組合 125,464 人	5,575 円 2.20%	1,479 円 0.62%	▲72 円 0.00 ポイント	1,109 組合 132,808 人	5,551円 2.19%	1,551円 0.62%
～99人	465 組合 23,627 人	5,461 円 2.23%	1,685 円 0.73%	86 円 0.05 ポイント	525 組合 25,824 人	5,186円 2.15%	1,599円 0.68%
100～299人	554 組合 101,837 人	5,601 円 2.19%	1,431 円 0.59%	▲108 円 ▲0.02 ポイント	584 組合 106,984 人	5,641円 2.20%	1,539円 0.61%
300人以上 計	749 組合 1,680,789 人	6,378 円 2.13%	1,576 円 0.55%	▲41 円 0.03 ポイント	851 組合 1,585,582 人	6,571円 2.21%	1,617円 0.52%
300～999人	455 組合 246,195 人	5,688 円 2.10%	1,352 円 0.52%	▲104 円 ▲ 0.03 ポイント	522 組合 284,328 人	5,800円 2.13%	1,456円 0.55%
1,000人～	294 組合 1,434,594 人	6,497 円 2.13%	1,615 円 0.56%	▲37円 0.04 ポイント	329 組合 1,301,344 人	6,756円 2.23%	1,652円 0.52%

2. 非正規労働者賃金引上げ＜第3回回答集計結果（4月5日公表）＞

		2019回答（2019年4月5日集計） 集計組合数 集計組合員数	賃上げ額	平均時給（参考値）	昨年対比	2018回答（2018年4月6日集計） 集計組合数 集計組合員数	賃上げ額	平均時給（参考値）
時給	単純平均	189 組合	28.37 円	1,015.96 円	2.07 円	173 組合	25.67 円	989.90 円
	加重平均	573,235 人	26.87 円	995.73 円	0.17 円	567,358 人	26.70 円	973.91 円
月給		集計組合数 集計組合員数	賃上げ額	率（参考値）	昨年対比	集計組合数 集計組合員数	賃上げ額	率（参考値）
	単純平均	58 組合	4,447 円	2.08%	▲ 192 円	67 組合	4,639 円	2.23%
	加重平均	19,695 人	4,397 円	2.08%	▲ 594 円	20,071 人	4,991 円	2.38%

E-mail:rengo-saitama@saitama.jtuc-rengo.jp
URL http://rengo-saitama.jp/

第19回統一地方選挙結果

埼玉県議会議員・さいたま市議会議員選挙(4/7投開票)

【埼玉県】 県全体投票率 35.52%

選挙区	候補者名	当落
南1区 草加市	東間亜由子	当
南2区 川口市	白根 大輔	当
南4区 さいたま市 北区	高木 真理	当
南5区 さいたま市 大宮区	山田千良子	落
南6区 さいたま市 見沼区	井上 將勝	当
南7区 さいたま市 中央区	嶋恒 謹哉	落
南9区 さいたま市 浦和区	浅野目義英	当
南10区 さいたま市 南区	木村 勇夫	当
南13区 上尾市・伊奈町	町田 皇介	当
南16区 鴻巣市	並木 正年	当
南21区 朝霞市	醍醐 清	当
西1区 所沢市	水村 篤弘	当
西7区 川越市	山根 史子	当
西10区 坂戸市	弓削 勇人	落
西12区 東松山市・川島町 吉見町	松坂 喜浩	当
北4区 深谷市・美里町・寄居町	江原久美子	当
北5区 熊谷市	田並 尚明	当
東4区 久喜市	石川 忠義	当
東6区 白岡市・宮代町	岡 重夫	当
東8区 越谷市	山本 正乃	当

【さいたま市】 さいたま市全体投票率 38.16%

選挙区	候補者名	当落
西区	出雲 圭子	当
北区	傳田ひろみ	当
	小川 寿士	当
大宮区	西山 幸代	当
	佐伯加寿美	当
見沼区	三神 尊志	当
	武田 和浩	当
中央区	高柳 俊哉	当
桜区	阪本 克己	当
浦和区	小柳 嘉文	当
	添野ふみ子	当
南区	浜口 健司	当
緑区	神崎 功	当
岩槻区	高野 秀樹	当
	松本 翔	当

網掛け部分は組織内候補者

統一地方選挙を終えて

全構成組織ならびに全地域協議会、そして全ての加盟組合と組合員の皆さんには、連合埼玉推薦候補者への支援体制とご協力に心から感謝を申し上げる。

連合埼玉は「働くことを軸とする安心社会」をはじめとする連合埼玉の政策制度実現に向け、各地方議会に「働く者・生活者」の声を反映させるよう推薦候補者の拡大および当選に向けて取り組んだ。

この第19回統一地方選挙で新たに築いた地方議会で、行政機能を十二分に発揮させ、生活基盤と地域経済を安定・安心させなければならない。地方議員の皆さんと構成組織・地域協議会との連携が一層深まることを期待する。

最期に、7月に実施される第25回参議院選挙をはじめ、今後予定されている各種中間選挙に構成組織ならびに地域協議会、構成する全組合員が全力で立ち向かい、連合がめざす「働くことを軸とする安心社会」を実現しよう。

第19回統一地方選挙結果

市長選挙ならびに議会議員選挙(4/21投開票)

【市長】 (　)内は投票率

選挙区		候補者名	当落
行田市	(52.65%)	工藤　正司	落
北本市	(48.62%)	現王園孝明	落

【市町】

選挙区		候補者名	当落
川越市	(37.95%)	片野　広隆	当
		高橋　　剛	当
		山木　綾子	当
		石川　智明	落
熊谷市	(45.40%)	黒澤三千夫	当
川口市	(34.08%)	近藤　智明	当
所沢市	(39.71%)	赤川　洋二	落
		石本　亮三	当
		島田　一隆	当
		末吉美帆子	当
		長岡　恵子	当
加須市	(45.30%)	野中　芳子	当
		池田裕美子	当

選挙区		候補者名	当落
東松山市	(45.22%)	関口　武雄	当
狭山市	(41.49%)	内藤　光雄	当
深谷市	(46.74%)	福島　秀樹	当
越谷市	(35.48%)	松田　典子	当
		橘井　公治	落
和光市	(38.17%)	小嶋　智子	当
		菅原　　満	当
北本市	(48.64%)	今関　公美	当
鶴ヶ島市	(39.66%)	高橋　剣二	当
ふじみ野市	(37.48%)	民部　佳代	当
伊奈町	(39.12%)	青木　久男	当
毛呂山町	(53.53%)	岡野　　勉	当

網掛け部分は組織内候補者

第25回参議院選挙(埼玉県選挙区)

連合埼玉推薦候補予定者

立憲民主党

くまがい
裕人(ひろと)
(新・連合埼玉推薦初)

国民民主党　こくみん
Democratic Party For the People

ししど
ちえ
(新・連合埼玉推薦初)

E-mail:rengo-saitama@saitama.jtuc-rengo.jp
URL http://rengo-saitama.jp/

第25回参議院選挙（比例代表）

連合推薦候補予定者

国民民主党 こくみん Democratic Party For the People

自動車総連

いそざき 哲史（てつじ）

（現1・50歳）

国民民主党 こくみん Democratic Party For the People

UAゼンセン

田村 まみ（たむら）

（新・43歳）

国民民主党 こくみん Democratic Party For the People

電機連合

石上 としお（いしがみ）

（現1・57歳）

国民民主党 こくみん Democratic Party For the People

JAM

田中 ひさや（たなか）

（新・60歳）

立憲民主党

JP労組

小沢 まさひと（おざわ）

（新・53歳）

立憲民主党

自治労

岸 まきこ（きし）

（新・43歳）

立憲民主党

情報労連

吉川 さおり（よしかわ）

（現2・42歳）

国民民主党 こくみん Democratic Party For the People

電力総連

浜野 よしふみ（はまの）

（現1・58歳）

立憲民主党

私鉄総連

もりや たかし

（新・51歳）

立憲民主党

日教組

みずおか 俊一（しゅんいち）

（元2・62歳）

未来につなぐ平和への想い

～2019年度平和集会＆平和行動～

平和行動に先立ち、平和の尊さや戦争の悲惨さを風化させることなく次代に継承することを目的として、連合埼玉主催による「平和集会」を開催します。今回は、世界における紛争地域の実相と、日本の安全保障に関する現状を学び、日本が果たすべき役割を考える集会とし、平和4行動へ向けた事前学習ならびに平和への希求に向けた集会とします。

日　時　2019年6月8日(土)13:30～16:30(受付開始13:00～)

場　所　ときわ会館 5階大ホール　埼玉県さいたま市浦和区常盤6-4-21　TEL: 048-822-4411

内　容　【第1部】講演「『平和』とは何か」(仮)　講師　土井 敏邦　氏(フリージャーナリスト、映画監督)
【第2部】講演「日本の安全保障を考える」(仮)　講師　参議院議員　大野 元裕 氏(元防衛大臣政務官)

参加対象　構成組織、地域協議会、青年委員会、女性委員会、埼玉シニア連合等、幅広く参加を募ります。
平和行動への参加を予定されている方、ご検討中の方は事前学習として積極的にご参加ください。
参加申し込みは連合埼玉発信文書第84号を参照してください。

その他　中ホールにて、原爆パネル展を開催します。(13:00～17:00)ぜひお立ち寄りください。

平和行動in沖縄
日　程　2019年6月23日(日)～25日(火)(後泊含む)
内　容　①2019平和オキナワ集会
②ピース・フィールドワーク
③「米軍基地の整理・縮小」、「日米地位協定の抜本改定」を求める集会・デモ

平和行動in広島
日　程　2019年8月4日(日)～6日(火)
内　容　①2019平和ヒロシマ大会
②広島市原爆死没者慰霊式ならびに平和記念式

平和行動in長崎
日　程　2019年8月8日(木)～10日(土)
内　容　①長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典
②ピースフィールドワーク

平和行動in根室
日　程　2019年9月6日(金)～8日(日)
内　容　①2019ノサップ集会等
※平和行動in根室は、連合関東ブロック派遣団としての参加となることから、前泊となりますので、詳細については別途日程を提示します。

現在予定される5月の日程表です

5月		行事等	
		連合埼玉・事務局	地協・産別・労福協・福祉事業団体・県・上部・外部団体
1日	水		北埼玉地域協議会地域メーデー(行田地区9:30～・さきたま古墳公園、羽生地区10:00～・中央公園自由広場)
2日	木		
3日	金		
4日	土		
5日	日		
6日	月		
7日	火		西部第四地域協議会「第3回幹事会」(18:00～・狭山市産業労働センター)
8日	水	①第6回四役・拡大執行委員会(10:00～・13:00～・ときわ会館) ②第1回組織拡大推進連絡会(15:30～・ときわ会館) ③中央労金埼玉県本部事業報告会(17:00～・ときわ会館)	熊谷・深谷・寄居地域協議会「幹事会」(18:15～・ネット21熊谷)
9日	木		
10日	金	ネット21「第1回運営委員会」(10:00～・連合埼玉会議室)	埼玉県経営者協会「定時総会」(13:30～・パレスホテル大宮)
11日	土	災害ボランティア隊員研修(初級)	連合「医療・介護フェス2019」(10:30～・日本教育会館)
12日	日		
13日	月	埼玉シニア連合「第12回チャリティーゴルフ大会」(北武蔵カントリークラブ)	
14日	火	メンタルヘルスセミナー応用編(10:00～・あけぼのビル501)	連合「第10回地方連合会事務局長会議」(13:30～・連合会館)
15日	水	組合役員教育プログラム実務講座⑨(14:00～・あけぼのビル501)	JAM埼玉「第22回チャリティーゴルフ大会」(サンコー72カントリークラブ)
16日	木	2019年度「オルガナイザー研修会(養成)」(10:30～・あけぼのビル501)	①埼玉労福協理事会(10:00～・ときわ会館) ②関東ブロック「2019退職者連合代表者会議」(～17日・ホテル木暮) ③秩父地域協議会「幹事会」(18:15～・秩父鉄道労働組合会館)
17日	金		
18日	土	組合役員教育プログラム実務講座⑩(14:00～・あけぼのビル501)	
19日	日		
20日	月	①2019年度「政策フォーラム」(10:00～・さいたま共済会館) ②第6回官公労部門連絡会(19:00～・連合埼玉会議室)	
21日	火	青年委員会「国会&気象庁見学」(10:00～・参議院議員会館・気象庁)	
22日	水	①2019年度「オルガナイザー研修会(実践)」(埼玉会館4A会議室) ②組合役員教育プログラム実務講座⑪(14:00～・あけぼのビル501) ③女性委員会「第4回幹事会」(18:30～・連合埼玉会議室)	①中央労金埼玉県本部「第2回運営委員会」(13:00～・ときわ会館) ②連合「女性のための労働相談事前学習会」(13:30～・連合会館) ③中央労金埼玉県本部「第1回県推進会議」(14:30～・ときわ会館) ④埼玉県生産性本部2019年度定時総会(15:30～・埼玉会館)
23日	木		埼玉労福協「社員総会」(13:30～・ときわ会館)
24日	金	労働講座(14:40～・淑徳大学)	①連合関東ブロック「青年委員会担当者会議」(11:30～13:00・連合会館) ②連合「第2回青年委員会委員長会議」(13:30～　25日12:30・連合本部)
25日	土	①組合役員教育プログラム実務講座⑫(14:00～・あけぼのビル501) ②災害ボランティア隊員研修(中級)ARCS主催	
26日	日		
27日	月	埼玉シニア連合「第18回全組織代表者会議」(14:00～・あけぼのビル501)	
28日	火		①建設埼玉「第50回定期大会」(10:00～・大宮ソニックシティ小ホール) ②北埼玉地域協議会「第4回幹事会」(18:30～・羽生市民プラザ地下)
29日	水	①ネット21「2019年度第1回評議員会」(9:30～・あけぼのビル501) ②組合役員教育プログラム実務講座⑬(14:00～・	
30日	木		
31日	金		埼玉公務労協「良い社会をつくる公共サービスを考える5.31埼玉集会」

E-mail:rengo-saitama@saitama.jtuc-rengo.jp
URL http://rengo-saitama.jp/

Akebono Building

あけぼのビル

事務局長　佐藤 道明

◆一定の成果が得られた統一地方選挙

第19回統一地方選挙は、前半戦（県議選、さいたま市議選）が4月7日、後半戦（市長選、市・町議選）が4月21日の投開票でおこなわれた。

第19回統一地方選挙は、「働くことを軸とする安心社会」をはじめとする連合の政策実現に向け、「働く者・生活者」の立場にたった地域の政治勢力拡大をはかる重要な闘いと位置付け、構成組織ならびに地域協議会と連携し取り組んだ。連合埼玉推薦候補者の選挙結果は4頁から5頁に掲載したが、結果だけを捉えれば一定の成果を得ることができた。

県議選（52選挙区、定数93）には129名が立候補し、さいたま市議選（10選挙区、定数60）には79名が立候補した。県議選は全52選挙区の4割超となる22選挙区（前回9選挙区）で無投票となり過去最多を更新し、32名が無投票当選となった。有権者の約3分の1にあたる約200万人が投票する機会を失う形となり、選挙がおこなわれた残り30選挙区の有権者も6割以上が投票を放棄した。

県議選に立候補した129名の内訳は現職76名、元職4名、新人49名で、過去3番目に少ない立候補者数となった。女性の候補者は前回の県議選に比べて2名少ない26名にとどまった。党派別では自民が59名、立憲民主10名、国民民主4名、公明9名、共産14名、希望1名、諸派1名、無所属31名が立候補した。

党派別の当選者数は、自民が48名、立憲民主7名、国民民主4名、公明9名、共産6名、諸派1名、無所属18名となった。改選前51議席を有する最大会派の自民は推薦2名を含む61名を擁立。無投票当選23名を含む48名が当選し、単独過半数（47議席）を維持したものの、県連幹事長が敗れた東1区（行田市）をはじめ、定数3の南13区（上尾市、伊奈町）、1人区でも複数競り負けるなど、快勝とはならなかった。

一方、立憲民主と国民民主は現職全員と新人が当選し党勢を拡大した。しかし、立憲民主は枝野幸男代表のお膝元の南5区（さいたま市大宮区）と南7区（同中央区）で善戦したものの自民との一騎打ちに敗れるなど課題も残った。

◆歯止めがかからない低投票率

選挙結果については一定の成果を得られたものの、投票率の低下に歯止めがかからない。東日本大震災直後の自粛ムードの中で行われた8年前の県議選では39.54%と初めて40%を割り込み、前回はさらに1.86ポイント低い37.68%、今回はさらに2.16ポイント下げ35.52%と過去最低を更新し続けている。7日に投開票された全国41道府県議選で最も低い数字である。

さいたま市議選の投票率は38.16%で、前回の40.39%より2.23ポイント下げ過去最低を更新、後半戦の市・町議選の平均投票率は41.10%で前回の43.84%を下回り過去最低を更新した。

とりわけ気になるのは県議選である。有権者に身近な市・町議会とメディアへの露出度が高い国政の狭間に位置する県議会は、有権者からは見えづらく、身近に感じがたい。今回の県議選で最も投票率の低かった選挙区は、東10区（三郷市）の27.77%、次いで南20区（戸田市）31.71%、南21区（朝霞市）32.02%だった。

投票率が高かった上位3選挙区は、南3区（さいたま市西区）の40.67%、次いで東1区（行田市）40.57%、南7区（さいたま市中央区）40.40%である。いずれも定数1を2名で争う一騎打ちで、話題や争点も明確な選挙区だった。

「自分たちの一票で政治は変わる」と有権者が感じれば自然と投票に行く。結果は見えている、投票したくても一票を投じたい政党や候補者がいないなど、選びようがなければ投票に行かない。有権者の多くはそんな政治への不信感を抱き棄権を選択したのではないかと推察できる。

議会制民主主義の正統性を揺るがしかねない危機が迫っている今、政治家は有権者の政治に対する不信感や政治に向き合うための弊害を取り除く努力を惜しんではならない。ましてや、政党や候補者の魅力が乏しいままでは問題の根源が解消されるわけではない。最後は候補者の日常の活動次第である。

◆政策実現に向け尽力を

今回の選挙で多くの候補者が、人口減少・高齢社会が進む中で、医療・介護環境の整備、子育て支援、地域経済の活性化と雇用創出、議会改革などの必要性を訴えた。どれをとっても喫緊の課題であり、待ったなしで取り組まなければならない政策ばかりである。

会派横断的な協議の場を増やし、民意を受けた議員が是是非非の態度で開かれた議論を展開し、政策の実現に向け尽力することを望む。また、このことが議会を身近なものとし、投票率向上へと結びついていくのではないだろうか。

選挙に勝つことや議員になることは目的ではなく、自分がめざす政策をつうじ、県民・市民・町民の生活を守ることが政治の目的である。そのためにも、4年後の選挙も視野に入れ、日常の政治活動に取り組むことを忘れてはならない。

今回の選挙で当選した推薦候補者には改めて敬意を表すると同時に、惜敗した推薦候補者には、捲土重来を期すための活動の継続を望む。

最後に第19回統一地方選挙でご支援いただいた多くの皆さんに感謝を申し上げる。

2019.4.22